

领跑者

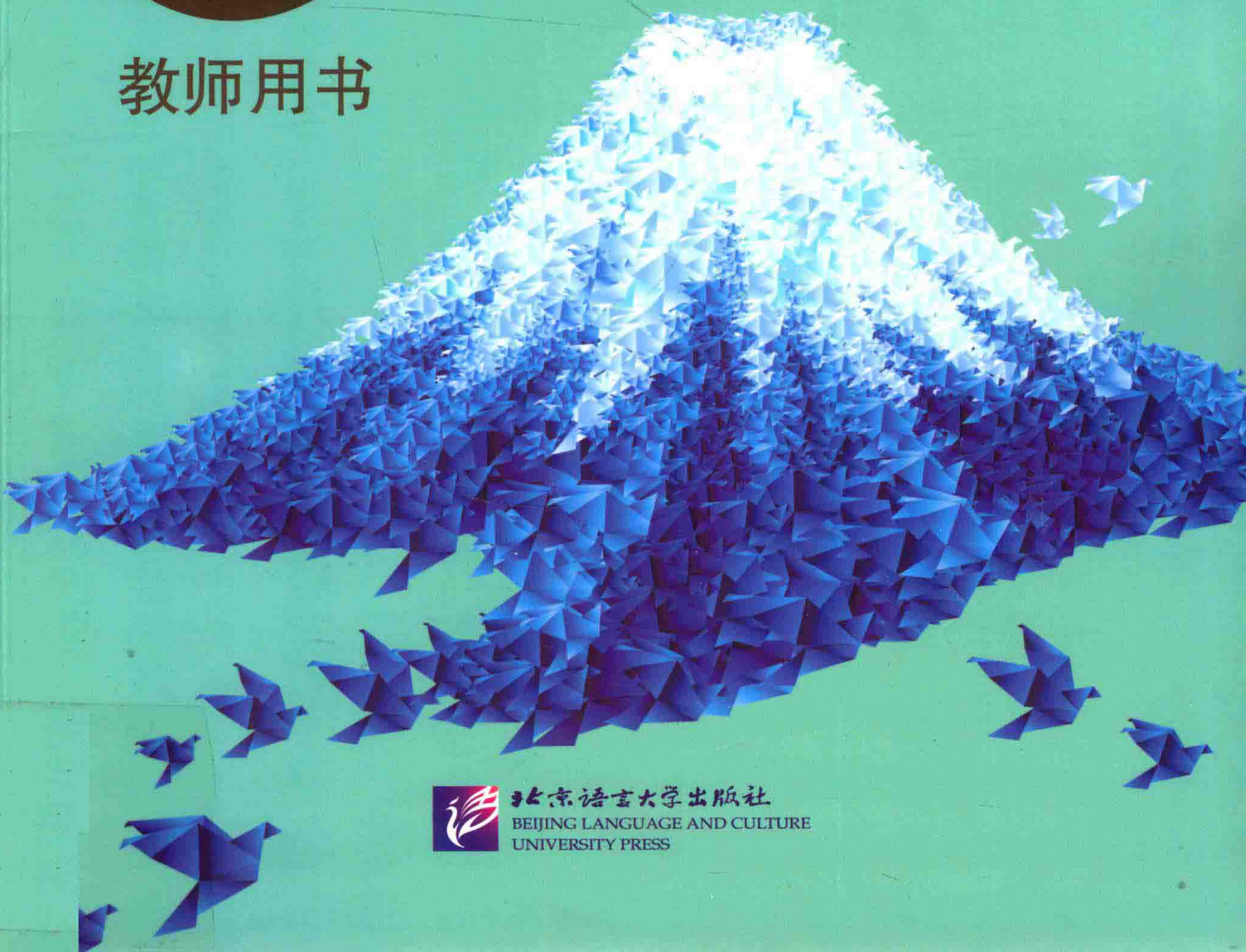
新 完全掌握

日本語

初級
(下)

[日] 山崎佳子 石井怜子 佐々木薫 高橋美和子
町田恵子 土井みつる 著

教师用书



北京语言大学出版社
BEIJING LANGUAGE AND CULTURE
UNIVERSITY PRESS

领跑者

新 完全掌握

日本語

初級
(下)

[日] 山崎佳子 石井怜子 佐々木薫 高橋美和子
町田恵子 土井みつる 著

教师用书



 北京语言大学出版社
BEIJING LANGUAGE AND CULTURE
UNIVERSITY PRESS

社图号 16324

Nihongo Shokyu 2 Daichi Kyoshiyo Gaido, Mein Tekisuto, Kiso Mondaishu, Bunkei
Setsumeitō Honyaku <Chugokugoban>

©2009, 2010, 2011 3A CORPORATION

PUBLISHED WITH KIND PERMISSION OF 3A CORPORATION, TOKYO, JAPAN

中文版 ©2016 北京语言大学出版社

本书仅限在中华人民共和国境内使用及销售。

本書籍の中華人民共和国境界外での使用及び販売を禁止します。

北京市版权局著作权合同登记 图字：01-2016-0697 号

图书在版编目(CIP)数据

新完全掌握日本語：初級・下／(日)山崎佳子等
著．——北京：北京语言大学出版社，2016.11
教师用书
ISBN 978-7-5619-4761-6

I. ①新… II. ①山… III. ①日语—高等学校—教学
参考资料 IV. ①H369.39

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2016) 第 276883 号

新完全掌握日本語 初級(下) 教师用书

XIN WANQUAN ZHANGWO RIBENYU CHUJI (XIA) JIAOSHI YONGSHU

责任编辑：郑文全

封面设计：张 静

责任印制：姜正周

插 图：内山洋见

出版发行：北京语言大学出版社

社 址：北京市海淀区学院路 15 号，100083

网 址：www.blcup.com

电子信箱：service@blcup.com

电 话：编辑部 8610-82301019/3393/3700

发 行 部 8610-82303650/3591/3648

北语书店 8610-82303653

网购咨询 8610-82303908

印 刷：北京九州迅驰传媒文化有限公司

版 次：2016 年 11 月第 1 版

印 次：2016 年 11 月第 1 次印刷

开 本：787 毫米×1092 毫米 1/16 印张：13

字 数：373 千字

定 价：45.00 元

PRINTED IN CHINA

前 言

《新完全掌握日本语》是日本 3A 出版公司从 2008 年开始陆续出版的一套零起点日语学习教材，中文版由北京语言大学出版社引进出版。教材结构上我们按照中国学习者的学习习惯重新编排，把课文和单词、语法讲解合并成一册书，后附单元综合练习；语法讲解上融入了国内高校通用的学校日语语法体系，帮助学习者轻松掌握日语语法知识。通过中文版的改造，我们不仅保留了原版教材在语言和版式编排上的长处，还解决了引进版日语教材在中国遭遇到的诸种水土不服。本书是教师用书，主要是指导教师如何使用本教材进行授课。

本套教材为了达到最佳的授课效果而使用了大量插图，教师授课时要向学生说明插图的场景状况以及需要使用的语法、词汇，在对学生的发言正误做出判断的同时，更要重视学生由插图而展开的自由联想。在练习时一定要鼓励学生使用学习过的日语来讲述自己的想法和经历。学生会在自己组织语言讲述自己的行为中体会到表达的喜悦和成就感。

本书中列举的授课方法不过是具体授课方式的一个例子而已。教师可以根据班级形态、课时数以及学生的人数、需求、特点、过去的学习经历、目标，还有教师的个性特点等来决定不同的授课方法。请大家参考本书的授课方法，创意出既有意义，又个性丰富的快乐的日语课堂吧！期待大家的丰富多彩的创意，然后与同事们交流，相互分享课堂的快乐，共同提高进步，也是种意料之外的喜悦。

本套教材从策划到完成历时 5 年岁月，经由 6 次试用最终完成。在编写理念上我们始终将初级学习者的需求放在第一位。学完本书后不仅可以用日语表达自己的思想，还能够根据不同的会话对象和场景实现与他人的交际。最终不仅要掌握课本中的知识，还能够通过掌握的日语实际应用能力与周围同学和现实生活中接触到的日本人构筑起人际关系。书中练习都是在想定现实生活场景的基础上设置的，即使是基础练习也可以掌握生活中的实用日语，练习内容还涉及了日本文化和地理知识等，在学习语言的同时也能够体味了解日本社会风土人情的喜悦。

我们相信《新完全掌握日本语》系列教材可以在轻松快乐的氛围中引领广大学习者掌握实用、地道的日语！

目 录

1章	教材内容结构	1
2章	各课授课要点提示	5
3章	附录	105
4章	基础句型练习、应用练习及单元综合练习答案 ..	131
5章	同步自测题答案	177
6章	课文译文	189
	插图卡片	200

1章

教科書の進め方

教材内容结构

1. 各课内容结构和授课方法

1) 课文

课文是使用各课的基础句型编写而成的，是基础句型练习完成之后的各课知识汇总，还可以结合自己的实际情况说出一段语意连贯的会话。首先让学生不要看课文先播放录音，就课文内容进行提问，考查学生是否能够把握大意。然后把班级分成两组，或者两人一组做会话练习。不需要一个人把全部课文背诵下来。为了减轻学生的学习负担，要想方设法让学生享受课堂，没有压力感，可以先把关键词写在黑板上，一点点擦掉进行练习，也可以分角色在课堂上表演。可以引导学生把课文中的部分内容更换成自己想说的内容来体验会话的乐趣。参考插图自由联想来编写会话也是我们推荐的活动。

教材课文中人物的姓氏都是相同的，因此称呼林泰为小林，称呼玛丽·史密斯为史密斯。

2) 基础句型

这是本课的学习内容。句型中的图解是为了大家更好地理解句子结构。与每个句型序号相对应地后面设置有基础句型练习。但是虚线下面带有“①②③”数字的语法项目没有特别设置练习。

完成3)基础句型练习后，要么每个句型分别核实一下自己是否掌握，要么在每课结束前集中汇总复习，总之要让学生在脑海中对所学句型进行整理。也可以在做“综合练习”前再看一遍。

3) 基础句型练习

每道大题左边的序号表示基础句型的序号（例如：1-1、1-2表示基础句型1的练习题）。练习题按照先基础后实用的顺序设置。每课最后设置有综合练习题“应用练习”。有的练习题需要花费一些时间，因此要把握好课堂时间分配。

练习的类型和使用方法如下文所示。

(1) 口头替换练习 例：第23课 1-1

这是基础阶段的练习。替换的词汇大多是用插图来表示的，因此一定先核实插图所对应的词汇。另外，在标记（）的练习中没有指定的词汇，一定要督促学生根据自己的实际情况自由发挥。

(2) 词语活用变形练习 例：第24课 1

在做练习之前，先告诉学生该活用形使用在哪个句型中以及什么样的场景下。

动词、形容词及形容动词等的活用变形必须要反复练习，熟练掌握。也可以使用初级上的文字卡片和插图卡片进行练习。不仅要口头检查变形是否正确，还要让学生书写出来然后查对。

(3) 连线练习 例：第23课 1-3

首先让学生各自完成练习，然后全班对照答案。在学生做题期间，请老师对于程度差的学生进行单独辅导。

也可以让学生两人一组相互帮助完成练习。

(4) 肯定与否定回答练习 例：第26课应用练习

首先老师向学生提问，根据学生的回答提示后面会话流程，把关键点写在黑板上。全班一起练习之后，还可以以两人一组或者小组的形式进行练习。

(5) 提供信息形式会话练习 例：第23课 2-4

学生A和B两人一组，两个人拥有各不相同的信息，该练习就是针对自己不知道的信息向对方询问的课堂活动。A和B可以相互提问然后作答，也可以单方提问让对方作答。A拥有的信息提示在练习上方或者表格中，B拥有的信息提示在练习下方或者表格的灰色背景文字框中，请对照各自信息核查。然后让学生把从对方处得到的信息写到课本中。最后请检查书写的信息是否正确。

(6) 采访形式会话练习 例：第24课 2-3

该练习有向1个人提问多个问题、向多个人提问相同的问题和向几个人提问不同的问题等多种形式。首先全班同学一起学习采访的提问和回答方法。不做这项训练的话，提问和应答有时可能无法顺利进行，最终变成只是单词的应答。请指导学生对于采访的结果做要点记录。

采访练习可以按照如下方式进行。

- a) 全班一起随意更换对象相互提问。
- b) 组成小组，组内成员间相互提问。
- c) 两人一组相互提问。
- d) 向身边的日本人提问。

根据实际情况变换方法，可以增加学习者积极参与的积极性。

如果有时间的话，请学生总结记录然后做口头发言（关于口头发言请参考练习(7)），这样做可以帮助学生掌握实用能力。

(7) 口头发言练习 例：第23课应用练习

口头发言是写作内容完整的一段话的基础练习。首先写出文稿或者为发言而做的

笔记。然后抽出发言练习的时间,在老师的指导下进行。认真准备之后再行口头发言,这样不管是语法还是内容上完成水平都更高,可以给学生带来成就感和自信心。

口头发言可以以小组为单位或者两人一组进行,请其他人参加会更有意思。

(8) 阅读练习 例:第34课 应用练习

首先让学生独自不出声阅读。遇到不认识的单词不要查字典,只标记出来即可。然后通过口头提问来核实学生是否理解文章内容。提问时坚持让学生不要看课本,这样可以让学生体会成就感和好像破解谜语一样的快乐。请指导学生要从整体上理解文章。

(9) 写作练习 例:第28课 应用练习 2

写作练习中有作文例文。首先请阅读作文例文,要求与阅读练习相同。其次让学生参照作文例文来实际写作。分阶段依次进行,学生就能够掌握自然的文章脉络。

在写作前,两人一组或者小组内部事先讨论一下主题的话,就会更加明确写作主题,容易完成练习任务。

如果课堂上没有时间写作,可以留作课后作业,但老师一定要修改学生写作的文章。可以向学生发作文纸,这样更容易批改。

(10) 朋友间会话 例:第24课 2-6

主要是简体形式的会话练习,有的也需要留意对方的年龄、关系的亲疏和社会地位等。认真核对是谁与谁的会话,然后注意音调做练习。

助词「を」「は」「が」等在简体会话中大致都会被省略掉。其他助词原则上都不省略。

老师和学生一起做朋友间会话练习时,可以一起戴上相同的棒球帽等来表示二人是朋友关系,学生来扮演老师角色时,可以戴上没有镜片的眼镜或者扎上领带,这样身份上的差异一目了然,很有意思。

(11) 分角色表演 例:第25课 应用练习 1

此练习是让学习者把自己想象成某个特定的角色然后进行对话。要求学生分别朗读A、B角色对话。做练习前最好讲解一下角色之间的关系和会话场景,让学生有个印象。

2. “综合练习”的讲授方法

诸如综合练习6第1题中的词语活用变形练习一定要书写下来然后核对是否正确。诸如综合练习8第2题中的结合实际情况来使用之前学习过的句型练习,最好在复习完各课基础句型之后做。重新核实基础句型实际的应用场景,可以促进在现实交流的场景中主动开口说话。其他,阅读练习等请参考前文的阅读练习要求进行。

2章

各課の教え方

各課授課要点提示

在每课的前面，列明了这节课需要达到的学习目标。

每一大道练习题都写明了“要点”“场景”“生词表”“语法点”“教学道具”“练习方法”“板书内容”“注意事项”“拓展训练”等九个项目中所需要提示的信息。

要点

标明了行为目标和句型要点等。

场景

标明了插图上所表达的场景。但是省略了内容一目了然的部分。

生词表

列举了练习中的生词。也包括插图中的生词。带有*号的相关词语。生词的标记顺序依照词汇表。

语法点

标明了每课第2页中用①②等标记的基础句型。

教学道具

标明了除文字卡片和插图卡片以外，还有身边的物品。

练习方法

练习的顺序按照①②所标示的内容顺序进行，也包含正式进入练习之前的导入部分。

+α符号表示的是从基础句型练习延伸出的应用练习。

各项练习题在第1章中都归纳过了，请随时参考。

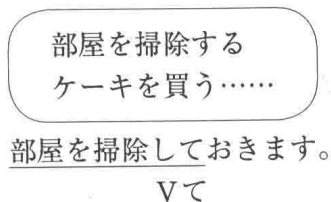
练习方法的最后标记了该基础句型序号。进行到此处就表示课文第2页所列的语法点学习完了。有时候不同的句型会分为多个练习题，因此以此句型序号为参照使用每课的第2页所列的语法点。

在语法讲解中，以T代表老师，以S代表学生，不同的学生用S1、S2区分。在做练习的时候，如果学习者需要介绍自己的情况，比如爱好或者自己国家的时候，即使

没有学习过也请老师介绍些学生想使用的词汇。

板书内容

板书的目的在于视觉上提醒学习的句型和列出已学词汇来引导学生自由发言。句型的提示部分如下所示。



如上所示,板书一般要写完整句子。_____表示根据班级实际情况自由填写的词汇。横线下用缩略语标明了活用形和句型。学生说出的词汇归纳在()中写在黑板上,督促学生自由发言。写板书时要考虑整体的版式布局,也要结合课堂实际情况。

本书中列明的板书范例是使用了汉字夹杂假名的形式。请大家根据学生的情况适当调整。

另外,板书的范例中只列了三种情况,即首先提示句型时、提示会话文脉时和列出学生提出的生词时,其他需要写板书的时候也请板书标明。

注意事项

这是指在做练习过程中需要注意的事项。为了吸引学生的兴趣,活跃课堂气氛,这里列举了一些实物、照片和插图等,请适当选用。

拓展练习

这是指时间有富余时可以进行的其他场景的应用练习。

23

到達目標：変化する状態が言える
 機械や道具の使い方が言える
 一定の条件で必ず起こる現象が言える
 道案内ができる
 何かをして来ることが言える

1-1.

ポイント： 状況・状態の変化が言える, 「いAく／なAに／Nに なります」

新出語： おなか, なる, 汚い

練習の仕方： ①『教科書』の例)のイラストを見て、「300円でした。今100円です。安いですね。」と言って、板書しながら、「安くなりました。」と示す。同様に、形容動詞、名詞もイラストを見て、板書で確認しながら、接続の仕方を示す。②1)～8)のイラストの状況を確認しながら、練習する。**文型1**

板書：

安 い	→	安く
上手	→	上手に
夜	→	夜に

なりました。

いA~~い~~く／なAに／Nに

留意点： ・風船を膨らませたり、ひもをはさみで切る動作をして、「大きくなりました。」「短くなりました。」などと言うと実感がわく。

1-2.

ポイント： 昔から今への変化が言える

新出語： らくだ

練習の仕方： ①『教科書』の2枚のイラストが同じ場所であることを確認する。左右のイラストのどちらが今か聞く。②『教科書』の練習をする。**+α** Sの国(町)の変化について自由に話す。

留意点： ・「空気が汚くなりました。」などとSが言いたいようなら、適宜語彙を紹介する。
・「空港ができる、車が増える」などの動詞文についてはここでは触れない。

1-3.

ポイント： リサイクルについて言える

新出語： リサイクル工場，切符，定期券，ベンチ，ペットボトル，天ぶら油，牛乳パック，瓶，トイレットペーパー，道路，材料，カーペット，～など

練習の仕方： ①身の回りでどんなものがリサイクルされているか、国のリサイクル工場を見学したことがあるかなどと聞く。②『教科書』を見て各自マッチングをする。P.3(3)参照。③答え合わせをしながら、日本のリサイクル事情を紹介する。[+α] 自国のリサイクル事情を紹介し合う。

留意点： ・リサイクルされた実物やリサイクル工場の写真などを見せるとよい。
・「道路」と「道」の違いを聞かれたら、「道／道路を作る。この道／この道路は事故が多い。」と言うが、「道路に迷う。」とは言わない、「道」は「行き方」の意味もあると説明する。

2-1.

ポイント： 機械の使い方が言える，「V dic. と、S」

場面： トイレの機能を説明している

新出語： ボタン，ふた，電気，出る，開く，つく，流れる，消える，右

練習の仕方： ①自動ドアがいつ開くか、街灯がいつ点灯するかを聞き、「前に立つと、ドアが開きます。暗くなると、電気がつきます。」と教える。②『教科書』のイラストのようなトイレを使ったことがあるかどうか聞き、そのトイレの機能を板書して確認する。③『教科書』の練習をする。[+α] 携帯電話を使って、「このボタンを押すと、カメラになります。」などと機能を話し合う。

文型2

板書： ドアを開けると、ふたが開きます。

V dic.

留意点： ・押すと水が出たり押すと話すような子供のおもちゃ、開くと音楽が聞こえるカード、歩くと電気がつく廊下などで例を挙げるとよい。
・「つく・つける」「消える・消す」の自他動詞の区別や意味の違いは28課で扱う。

発展練習： 未来の自動化された社会、家、車などをイメージして、話し合う。

2-2.

ポイント： 「～と」を使って、ある条件のもとである状態になることが言える

新出語： 丈夫[な]

練習の仕方： ①『教科書』を見て、各自（ ）の中の文を考えるように指示し、全員で言い合う。

留意点： ・ここでは動詞の辞書形に接続する「～と」だけを扱っているが、形容詞と形容動詞が出てきても許容する。

・3) は「写真を撮ると、うれしいです。」などの誤用が出る可能性があるので、（ ）に「～く／になる・～ができる」を補うとよい。

2-3.

ポイント： 簡単な道案内が言える

新出語： 左, 交差点, 曲がる, 渡る, まっすぐ

練習の仕方： ①身近な場所への行き方をSに聞いて、どう説明するかをTが補足しながらクラス全体で確認する。②例のイラストを見せて、Sの答えを待ち、板書で確認する。③『教科書』の練習をする。

板書： まっすぐ行くと、右に郵便局があります。

留意点：

- ・学校周辺のシンプルな地図を作って練習するとよい。
- ・「曲がる」の助詞は「を」(あの交差点を曲がる)とし、このテキストでは「で」は扱わない。

2-4. 

ポイント： 道が聞ける／説明できる

場面： 道を聞いている

新出語： 市民病院, サミット銀行

練習の仕方： ①道に迷ったときの問いかけ「すみません。～へ行きたいんですが」と、相手の言ったことを確認する言い方「～ですか」を教える。②『教科書』の地図を見ながら、道案内を板書する。「右へ曲がって、交差点を渡って、少し行くと」のように、最後の動詞だけ「と」がつくことを示す。③ペアで『教科書』の練習をする。P.3(5)参照。

板書： サミット銀行はあの交差点を渡って、少し行くと、右にあります。
Vて V dic.

留意点：

- ・板書の文は「～は～にあります」の文型。『教科書』の4行目のBは、「サミット銀行は」の部分が省略されていることに留意する。2-3の練習につられて、「まっすぐ行くと、右に銀行があります。」と言うSもいるが、Sのレベル次第で許容してもよい。

発展練習： 学校の入り口から教室・トイレまで、最寄り駅・学校から自分のアパートまで、学校から近くの銀行・郵便局・スーパー・自分の好きな店までの行き方を説明する。説明を聞いたSが地図を書いて確認する。

3.

ポイント： 少しの間、場を外すことが言える、「Vて来ます」

場面： 待ち合わせ中に、用事をしに行くことを友達に説明している

新出語： 預ける

練習の仕方： ①Tが授業に必要なものをわざと忘れて、「宿題のプリントを忘れました。ちょっと取って来ますから、待っていてください。」などと言い、板書してから教員室へ行き、忘れ物を取って来る。②『教科書』のイラストは、電

車に乗る前にAがみんなを待たせて何かをして来る状況であることを説明し、例)～5)の代入肢の部分だけを先に練習する。③『教科書』の例)の文を板書に加え、練習をする。+α 電車や飛行機などに乗る前にしたいこと(飲み物を買って来る・ゴミを捨てて来るなど)を考えて、「～て来ますから、ちょっと待っていてください」と自由に言い合う。文型3

板書： ちょっと

プリントを取って
切符を 買って

 来ますから、ここで待っていてください。
Vて

留意点： ・「待っていてください」は「待ってください」との違いが分かりにくいので、実際に状況を作って、Sをその場で待たせるようにする。

発展練習： S同士ペアで学校、会社、店などの場所を決めて「～て来てください」と指示を出し合う。

应用练习

ポイント： 自分の国の季節について話せる

新出語： 季節, 雨季, 乾季, 続く, シンガポール

新出項目： ③シンガポールには季節が2つあります。④いちばんいい季節は11月ごろです。いろいろな果物がおいしくなるからです。

練習の仕方： ①シンガポールに行ったことがあるか、どんなところか知っているかなどと聞き、行ったことがあるSがいたら、印象を聞く。②『教科書』の練習をする。P.4(8)(9)参照。

留意点： ・天候についてさらに知りたければ、「文化主題词汇」を参考にするとよい。

会話

場面： アラン・マレが木村春江に引っ越し先の説明をしている

新出語： 久しぶり, 先日, 聞こえる, 一丁目, 実は, 西町

新出項目： ①新しい部屋は気持ちがいいでしょう。②左に公園があります。僕のアパートはその隣です。

留意点： ・S自身の家への行き方に置き換えて会話をするとよい。

24

到達目標：できることが言える
可能／不可能になったことについて話せる

1.

ポイント：可能形

新出語：走る，可能形

用意する物：イラストカード①動詞

練習の仕方：①Sに納豆を食べることができるかどうか聞き、Sの「食べることができます。」という答えを待って、「食べられる」という可能形の言い方があり、日常会話では可能形を使うことも多いと教える。②可能形の表を板書しながら、作り方を教え、グループごとにイラストカードなどで練習をする。P.2(2)参照。**文型1**

板書：食べることができる = 食べられる

可能形活用表

留意点：
・練習するとき、可能形が作れないもの（「分かる」「できる」など可能の意味を含む動詞、「ある」「増える」「咲く」など物が主語となる自動詞など）を含まないように注意する。
・可能形は一段グループの動詞として活用する。

2-1.

ポイント：可能形を使ってできることが言える。「N1はN2がV（可能形）」

新出語：バイオリン，片手，トラック，割る，一か国，一キロ (km)，予約する

練習の仕方：①「Sさんは（バイオリン／ピアノ／ギター）が弾けますか。」と聞いて、できる人を探し、板書する。その際、助詞「を」が「が」に変わることを教える。②『教科書』の練習をする。**+α** クラスまたはグループで、「わたしは火が食べられます。犬と話せます。」など自由に夢を話し、いちばんすごい人を決める。**文型2**

板書：マリーさんはバイオリンをひくことができます。

→バイオリンがひけます。

V（可能形）

留意点：
・助詞「を」は「が」に変わるが、すべての助詞を「が」に変えると誤解するSがいるので、対象を表す「を」だけが「が」になると教える。